

職場、市場、地域を元気に——国連原則をつかって

公開研究会・プログラム

◎ 日 時 2017年7月28日(金) 14:30から17:00まで
※ 終了後引き続き、会場にて名刺交換会を行います(17:30まで)

◎ 場 所 文京シビックセンター スカイホール
東京都文京区春日1-16-21 文京シビックセンター26階

◎ プログラム

司会：松田 大介

- 14:30-14:40 開会挨拶
グローバル・コンパクト研究センター
東京都文京区
- 14:40-15:05 報告：菅原 絵美 「グローバル・サプライチェーンの女性たちを誰一人取り残さないために～SDGs、そして東京2020大会を『ビジネスと人権』から考える～」
- 15:05-15:10 休憩
- 15:10-15:25 報告：大西 祥世 「女性の活躍推進の度合いを『見える化』する意義」
- 15:25-16:55 ワークショップ：自己評価ツール(WEPs GAP分析ツール)を用いたシミュレーション、意見交換
- 16:55-17:00 閉会挨拶
- 17:00-17:30 名刺交換会

◎ 報告者プロフィール

○ 菅原 絵美 (すがわら えみ)

GC研代表。大阪経済法科大学国際学部准教授。博士(国際公共政策)。専門：国際法、国際人権法。
主な近著：主な近著：菅原絵美著、部落解放・人権研究所企業部会編『人権CSRガイドライン：企業経営に人権を組み込むとは』(解放出版社、2013年)、「企業の社会的責任と国際制度：『ビジネスと人権』を事例に」論究ジュリスト19号(2016年)等。

○ 大西 祥世 (おおにし さちよ)

GC研研究員。国連「女性のエンパワメント原則」リーダーシップグループメンバー。立命館大学法学部教授。博士(法学)。専門：憲法、ジェンダーと法・政策、議会法。

主な近著：連載「女性の経済的エンパワメント・各国の取組①～⑩」内閣府編「共同参画」2016年5月～2017年3月、「国連・企業・政府の協働による国際人権保障」国際人権27号(2016年)、「『政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない』の保障」立命館法学355号(2015年)等。

主催 グローバル・コンパクト研究センター(GC研)、神奈川大学法学研究所

共催 東京都文京区

後援 内閣府男女共同参画局、外務省、厚生労働省、経済産業省、一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン、UN Women 日本事務所、認定特定非営利活動法人国連ウィメン日本協会、特定非営利活動法人日本BPW連合会、公益財団法人21世紀職業財団、中小企業家同友会全国協議会、全国社会保険労務士会連合会